

サーボシステム事業部 '96年の技術成果

工藤 昌彦

'96年のサーボシステム事業部の主な製品開発は、すでに供給を行っているACサーボシステムPシリーズおよびSシリーズの予定した全シリーズ化を完了した。また、いまだ根強いニーズのあるDCサーボシステムとして、Vシリーズを開発した。これらは全てEU諸国への供給のために必須のCEマーキング対応を実現している。

デジタルコントローラとしては、これまで供給してきたスタンドアロン型コントローラを一新し、Rストップパフォーマンスを追求した「PDC-1300」「PDC-1600」を開発した。ステッピングモータシステムとしては、Hシリーズに小型、軽量、低騒音化を図った60角タイプを開発しラインナップを充実するとともに、CEマーキング対応を実現した。また、5相ステッピングモータ用として低振動、低騒音化を図ったマイクロステップドライバを開発した。

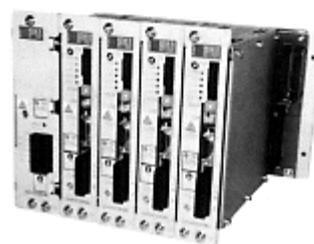
ACサーボモータ



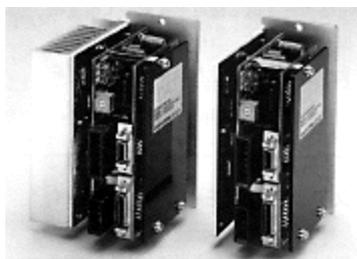
センサ



ACサーボアンプ



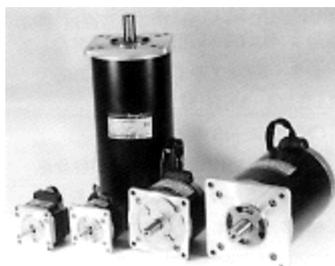
DCサーボアンプ



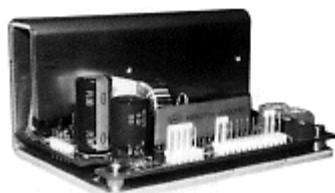
デジタルコントローラ



ステッピングモータ



ステッピングモータ用ドライバ



SANYO DENKI
Technical Report No.3
May 1997